

模擬データによる解析演習付き！ IoTの情報処理に！ 製造設備の故障予測に！

「実践！MTシステム1日入門研修」

～生産ラインや研究開発などで盛んに活用されている優れたパターン認識技術です～

【研修概要】

本研修ではMTシステムの考え方、活用法について事例紹介とソフトを用いた実践演習を通じて学んで頂きます。

【MTシステムとは】 (Mahalanobis Taguchi System)

多くのデータから総合的な判断値(予測値)を出ることができる方法で、パターン認識のやり方を提供している。正常な状態、平均的な状態を数学上定義するところに特徴があり、今まで困難とされていた課題を解決した事例も多くある。

現在では工程データからの不良予測、画像データの良品/不良品判断、ストレス診断など様々なデータ活用の場で利用されている。

また、近年では景気・為替・販売量などの経済予測、味や音などの官能評価の自動化(装置化)、従業員の健康と体調管理など活用の場面は広がっており注目されている。

講師：TM実践塾 代表

芝野 広志 氏

(有限会社アイテックインターナショナル
シニアコンサルタント)



大阪府出身

1957年9月7日生 大阪市立大学工学部電気工学科卒

1980年 ミノルタカメラ(株)入社 OA機器開発、品質工学の社内普及、技術人材育成に従事

2015年 コニカミノルタ(株)退職

2016年 TM実践塾を設立

品質工学のコンサルタント活動に従事

対象者

開発・設計・製造・品質保証・検査・生産技術部門などの方々

2019年2月28日(木) 9:30~16:30

会場 WA東桜会議室 第三会議室
*地下鉄桜通線「久屋大通駅」徒歩3分

参加費用 35,000円(税別)

持参物 筆記用具、パソコン(Excel2007以降をインストール済みのもの)

その他 演習にアングルトライ(株)のMTRT-AddIns-Allのソフトを使用します。ソフトのインストールとUSBキーを挿入可能なパソコンをお持ちください。ソフトを講演外で使用する際は購入が必要です。

内容	
午前	1. 品質工学とMTシステムの概要
	2. MT法、T法(1)の考え方と手順
	3. 事例の紹介と成功のポイント
午後	4. グループ検討
	1)実施計画の立案 単位空間、信号空間の設定、項目の抽出等
	2)模擬データによる解析演習 アングルトライのソフトによる解析演習
	5. まとめと質疑

参加申込み表

受付締切:2月22日(金)
定員:25名

FAX(052-917-0712)orメール(info@iteq.co.jp)にてお願いします。

- ・定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
- ・お申し込み後、ご請求書と会場案内図を郵送にてご送付いたします。
- ・お支払いは請求書記載の弊社指定口座に銀行振り込みにてお支払いください。
- ・お申し込み後のキャンセルはできませんので、代理の方のご参加をお願いします。

会社名: _____

住所: 〒 _____

所属/役職: _____

氏名: _____

E-mail: _____

TEL: _____



URL <http://www.iteq.co.jp>
E-Mail info@iteq.co.jp
TEL:052-917-0711 FAX:052-917-0712

有限会社アイテックインターナショナル
〒462-0844 愛知県名古屋市北区清水3-8-5
担当:岡本、江平